

被ばく低減対策や放射線に関する基礎知識を学ぶ

東京電力福島第一原子力発電所構内で作業を行う方のための

作業指揮者用研修 開催レポート

福島第一原子力発電所の廃炉作業を進める上で、必要となる被ばく低減対策や放射線に関する基礎知識を学ぶ研修を、2023年8月21日（月）に福島第一原子力発電所協力企業棟で開催（ハイブリッド形式）しました。

研修開催日

<開催日>

8月21日（月）

<時間>

10:00~12:00

<会場>

福島第一原子力発電所 協力企業棟
242号 a・b教育室

<講師>

佐藤 忠道 氏

（原子力デコミッション研究会 事務局長）

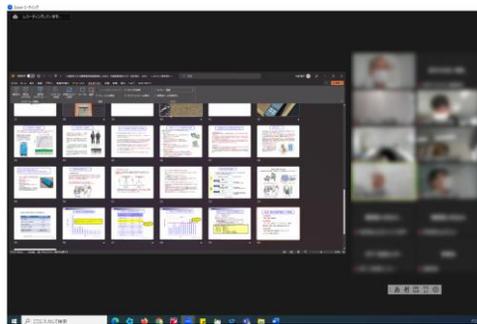


会場参加の様子

プログラム

<作業指揮者講座>

- 放射線に関する基礎知識
- 発電所内の高線量箇所における措置、遮へい設備に関する知識
- 休憩所、非常時の避難経路に関する知識
- 作業時間の短縮、遮へい用防護衣の着用等
- 作業中の被ばく線量の把握、作業時間の管理の方法
- 計画線量及び警報設定値の決定の方法及び、その遵守の方法
- 被ばく低減対策の概要



オンライン参加の様子



受講者の声

- ・放射線防護に関して、作業時間と被ばく量の管理についてなど、a・b教育よりも詳しい内容を学ぶことができた、今後の業務安全に繋がりたい。
- ・放射線に関する内容は、線種で特徴があり難しく理解が難しいと思っていたが、廃炉作業における放射線防護という視点で見れば、通常の建設工事における労働安全管理に近い形で管理できることが良くわかった。（特に、被ばく低減の三原則は、わかりやすいと思った。）
- ・作業環境における被ばく低減対策方法が、理解できた。

今回の研修は有意義でしたか？

